

未来コンテスト 2016

ホール

A

二次審査会
審査員のご紹介

審査分野:

メディカル
ヘルスケア

フィンテック

ロボット・AI

クール
ジャパン

IoT/IoE

etc.

(五十音順・敬称略)



東 博暢

メディカル
ヘルスケア

クール
ジャパン

etc.

株式会社日本総合研究所 総合研究部門 上席主任研究員、戦略コンサルティンググループ
融合戦略クラスター長(Incubation & Innovation Initiative / 未来2016 Program Director)

ベンチャー支援や社会企業家育成支援、ソーシャルメディアの立ち上げを経て、2006年日本総合研究所入社。情報通信分野(ICT)を中心に、PMI、新規事業策定支援、社会実証実験を通じた法制度改正・ガイドライン策定支援等のコンサルティング/インキュベーション活動実施している。ICT融合領域として、FinTech、メディカル・ヘルスケア、都市開発(スマートシティ)、サイバーセキュリティ、教育等、幅広く対象としている。近年は、政府や海外技術系シンクタンクやアクセラレーターと連携し、ロボット・AI、バイオ・ライフサイエンス等の科学技術の商業化を推進するオープンイノベーションプログラムを実施し、技術系ベンチャー支援・起業家支援にも取り組む。



安西 智宏

ロボット・AI

IoT/IoE

株式会社ファストトラックイニシアティブ 取締役

アーサー・D・リトル(ジャパン)株式会社に入社し、国内外のバイオ系企業の経営コンサルティング活動に従事。2006年1月より(株)ファストトラックイニシアティブおよび(株)ライフサイエンスマネジメントに参画。投資案件の発掘から企業設立、育成、投資回収までの幅広い業務を担当。他に、東京大学総長室トランスレーショナル・リサーチ・イニシアティブ機構特任教授を兼任し、京都大学物質・細胞統合システム拠点(iCeMS)客員准教授、東京大学薬学部 非常勤講師を歴任。2012年には内閣官房 医療イノベーション推進室に室員として在籍。経済産業省「再生医療の周辺産業に関する調査委員会」委員、大阪商工会議所事業化アドバイザー(医療機器)。東京大学理学部生物学科卒業。同大学大学院新領域創成科学研究科博士課程修了。



石井 弘之

フィンテック

クール
ジャパン

etc.

株式会社オプトベンチャーズ 取締役

野村證券、メリルリンチ日本証券等で通算20年超一貫して株式関連業務に携わる。その後、独立してIR・経営コンサル会社設立。主に振興市場企業のIRアドバイザー業務を数多く手掛ける。



小川 剛

クール
ジャパン

etc.

クールジャパン機構(株)海外需要開拓支援機構 投資戦略グループシニア ディレクター

日本生命保険相互会社にて営業・人事・株式投資業務、SI大手インテックにて 企画室長、ドリームインキュベータにて経営コンサル、ネットエイジ/ngi groupにて新規事業担当執行役、3D仮想空間コンテンツ制作/ソフト開発ベンチャーの3Di株式会社を創業し社長。その後ベンチャーキャピタルの伊藤忠テクノロジーベンチャーズのパートナーを経て、2014年1月より現職。Tokyo Otaku Mode社の社外取締役を兼務。1991年九州大学経済学部卒。



奥谷 智也

メディカル
ヘルスケア

ロボット・AI

クール
ジャパン

株式会社電通 ビジネス・クリエイション・センター プロデューサー

マーケティング局・営業局・クリエイティブ局を経て現職。クライアントの事業開発支援や、電通グループおよびクライアントの投資先を中心にベンチャー企業のハンズオン支援に従事。また、大企業とベンチャー企業を繋ぐプラットフォーム構築を推進。工学修士(MEng)。講師:「A&D Growth Project」「The FinTech Center of Tokyo Fino Lab」「ad:tech tokyo(Die or Survive:How Companies will Collaborate with Startups)」

審査分野:

メディカル
ヘルスケア

フィンテック

ロボット・AI

クール
ジャパン

IoT/loE

etc.



(五十音順・敬称略)

伊屋 健一

メディカル
ヘルスケア

フィンテック

株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ マネージング・パートナー

株式会社三和総合研究所での経営戦略コンサルティングを経て、1996年、株式会社グロービスのベンチャーキャピタル事業設立に参画。1号ファンド、ファンドマネジャーを経て、1999年エイパックス・グロービス・パートナーズ設立よりパートナー就任、現在に至る。2015年7月より一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会会長を務める。慶應義塾大学法学部卒、米国ピッツバーグ大学MBA修了。著書に、「機関投資家のためのプライベート・エクイティ」(きんざい)、「ケースで学ぶ起業戦略」(日経BP社)、「MBAビジネスプラン」(ダイヤモンド社)、「ベンチャーキャピタリストが語る起業家への提言」(税務研究会)。



國枝 和雄

ロボット・AI

etc.

NECキャピタルソリューション株式会社 イノベティブ・ベンチャーファンド部長

1992年NEC入社、中央研究所にて臨場感コミュニケーション、3次元GIS等の研究に従事した後、同研究成果をNECシステムテクノロジーにて事業化。2012年からNECキャピタルソリューションにてイノベティブ・ベンチャーファンドの活動に従事。分散システム、OS、航空写真測量などの専門知識を背景に、ソフトウェア領域を中心とした技術ベンチャーへの投資・支援活動を行う。京都大学博士(工学)。



坂本 教晃

フィンテック

ロボット・AI

IoT/loE

株式会社東京大学エッジキャピタル プリンシパル

2014年にUTEC参画。FinTech(金融)、ライフサイエンス、IT分野を中心とする、シード/アーリーステージのスタートアップへの投資業務を担当。2003年から経済産業省に5年間勤務し、中小企業金融円滑化関連法案や家電リサイクル法の法案作成業務に従事。また、ITベンチャー担当課長補佐として、未踏及び未踏ユースプロジェクト、GISビジネスグリッドコンピューティング事業等の責任者を務めると共に、ベンチャー企業の適正な育成及び支援のあり方について検討を行うVivid Software Vision研究会を設立。経済産業省を退官後、コロンビア大学を経て、2010年から2014年までマッキンゼー・アンド・カンパニーに在籍。プロジェクトマネージャーとして、製薬、医療機器、自動車、ハイテク、消費財、リテール等の業界各社に対し、営業・マーケティング、R&D、サプライチェーンマネジメント、新規事業戦略構築、M&A戦略に関するプロジェクトに従事。2003年東京大学経済学部卒。2010年コロンビア大学経営学修士(MBA)。



佐藤 正晃

メディカル
ヘルスケア

ロボット・AI

IoT/loE

etc.

株式会社ファストトラックイニシアティブ プリンシパル

三菱電機株式会社、Sun Microsystemsにて電子政府プロジェクトリーダー等の政府向け大規模案件の展開を経験後、2008年日本マイクロソフト株式会社パブリックセクターヘルスケア営業部長、日本地区医療部門の統括責任者として医療機関向け新規医療プロモーション部門の立上げ、医療機関向けマーケティング施策の立案と展開、院内システム全体最適化や地域医療連携システムの展開等を実施。2012年バイエル薬品株式会社経営企画統括本部Eマーケティング部長、ニューチャネルマーケティング部長としてデジタルマーケティング部門の新規立ち上げを行い、新薬上市や長期収載品に対応した薬剤マルチチャネルマーケティングの戦略的展開やプロモーションのROI分析を行う。2015年1月より、ライフサイエンスマネジメント及びファストトラックイニシアティブに参画。



高岡 稔

フィンテック

IoT/loE

NECキャピタルソリューション株式会社 イノベティブ・ベンチャーファンド部長

日本電気(株)において事業開発、M&A、アライアンスなどを担当。在英JVモビスフィア社副社長などを経て、現在、NECキャピタルソリューション(株)にてSMBCベンチャーキャピタル(株)と共同運営するイノベティブ・ベンチャーファンドの事業責任者として従事。

審査分野:

メディカル
ヘルスケア

フィンテック

ロボット・AI

クール
ジャパン

IoT/IoE

etc.

(五十音順・敬称略)



長谷川 和宏

メディカル
ヘルスケア

ロボット・AI

IoT/IoE

株式会社リバナス 執行役員CAO、株式会社グローカリンク 代表取締役
合同会社ユーグレナSMBC日興リバナスキャピタル 業務執行役

2005年4月にリバナス社に入社。NEDOフェローとして産学連携・事業化支援に従事した他、名古屋産業大学客員准教授を兼任。ものづくり分野のインキュベーション事業「TechPlanter」を立ち上げ、新規事業創出や産学連携事業、ものづくり企業の活性化などを行う。2012年よりベンチャーインキュベーション、小口投資事業を行う株式会社グローカリンクの代表取締役に就任。2015年より合同会社ユーグレナSMBC日興リバナスキャピタルの業務執行役兼キャピタリストとして、主にシード・アーリーステージのテクノロジーベンチャー企業の支援を行なっている。

東京都立大学大学院理工学研究科 修士課程修了。工学修士。



平田 幹人

クールジャパン

etc.

日本電気株式会社 事業イノベーション戦略本部主席主幹

京都大学大学院情報工学専攻を卒業後、NECに入社。大規模システム開発、自然言語処理ソフトウェア開発、インターネットサービス企画に従事後、1996年にシリコンバレーに出向し、CVC活動に関わり、ベンチャーとの連携を推進。2001年に帰任後、経営企画部にてM&A及びVCとの連携、さらにEコマース事業、マーケティング、全社戦略投資の運用、研究企画などに携わり、2008年から3年間、プリンストンの北米研究所に出向し、研究成果の事業化に従事。その後、パーソナル向けの新事業企画、事業売却に携わった後、2014年から事業イノベーション戦略本部にて、北米経験を踏まえ、国内外のVC、ベンチャーとの連携など、コーポレートベンチャリング活動に取り組んでいる。



藤川 修

メディカル
ヘルスケア

フィンテック

日本電気株式会社 事業イノベーション戦略本部本部長

銀行、証券、保険など金融機関向けシステムの開発部門にて、セールス、システムエンジニア、企画に従事。2010年よりシンガポールの地域統括会社であるNEC Asia Pacific Pte Ltdに出向し、東南アジアにおける金融市場向け新事業の立上げに携わった後、2013年にNECに復職し、2014年より現職にてヘルスケアや農業など全社共通領域でのインキュベーション、社内の新事業開発を加速するエコシステム構築などを推進。その一環で社内投資案件の企画・運営やベンチャーキャピタル投資のマネジメント、ベンチャー、大学などとのオープン・イノベーション促進などの新事業開発業務に取り組んでいる。



松田 一敬

メディカル
ヘルスケア

クールジャパン

etc.

合同会社SARR 代表執行社員

慶応大学経済学部卒業後、山一証券(株)証券引受部を経て、同社ロンドン現地法人にて中東、アフリカ、東欧諸国等を担当する。その後、国内初の地域密着型ベンチャーキャピタルを設立。2000年6月に札幌Biz Cafeを設立、サブローバレーのITベンチャーを支援。地元IT企業の株式公開に繋げる。2000年9月、国立大学発ベンチャー第1号(北海道大学発)の設立に関与する等、大学発ベンチャー支援の国内の草分け。製薬企業向けマイルストーン契約の締結等、知財の事業化の実績を積み。2011年4月に合同会社SARRを設立。起業家教育、ハイテクスタートアップの支援等を行っている。

INSEAD(欧州経営大学院、フランス)にてMBA取得、小樽商科大学大学院商学研究科修士課程修了(修士(商学))、北海道大学大学院医学研究科博士課程修了(医学博士)。



宮坂 友大

フィンテック

ロボット・AI

GMOベンチャーパートナーズ株式会社 取締役

ネット総合金融グループ・インターネットバンクの設立を経て、2008年よりGMO VenturePartnersに参画。以降、ネット分野に特化したファンドを設立・運用し、数十社への投資・育成を行う。運用総額は100億程度の見込み。また、事業サイドとしても複数の投資先の代表取締役、取締役を歴任。

慶應義塾大学経済学部卒。

審査分野:

メディカル
ヘルスケア

フィンテック

ロボット・AI

クール
ジャパン

IoT/IoE

etc.

(五十音順・敬称略)



村田 祐介

フィンテック

ロボット・AI

IoT/IoE

インキュベイトファンド 代表パートナー

1999年にエンタープライズ系スタートアップに創業参画し開発業務に従事した後、2003年にエヌ・アイ・エフベンチャーズ株式会社(現:大和企業投資株式会社)入社。主にネット系スタートアップの投資業務及びファンド組成管理業務に従事。2010年にインキュベイトファンド設立、代表パートナー就任。メディア・ゲーム関連領域を中心とした投資・インキュベーション活動を行うほか、ファンドマネジメント業務を主幹。



望月 康則

ロボット・AI

IoT/IoE

日本電気株式会社 ビジネスイノベーション統括ユニットIoT戦略室長

NEC入社以来、一貫して研究開発に従事。ナノテクノロジー、先端LSI、メディア情報処理やビッグデータ分析関係の情報科学、等の研究成果の事業化に関わり、2011年より中央研究所 理事。また、2013年に新事業強化のために新設されたビジネスイノベーション統括ユニットにも参画し、全社技術戦略を担当。さらに、2015年よりIoT戦略室長にも就任し、現在に至る。



百合本 安彦

ロボット・AI

IoT/IoE

グローバル・ブレイン株式会社 代表取締役社長

京都大学法学部卒業。富士銀行(現みずほ銀行)、シティバンク・エヌ・エイバイスプレジデントを経て、1998年に当社を創業し、代表取締役社長に就任、現在に至る。日本国内のベンチャー企業支援だけでなく、シンガポール国立大学(NUS) Enterprise Global Mentorを務めるなど、シンガポール政府機関、東南アジアの各大学、メディア、VC、ベンチャー企業等と強いネットワークを保有し、投資先企業の東南アジア進出を徹底的に支援している。

株式会社トライステージ(2178)社外監査役。その他出資先の社外取締役、社外監査役を兼任。経済産業省新事業創出支援関係者会議委員。



松本 浩司

メディカル
ヘルスケア

クールジャパン

etc.

三井住友銀行 法人戦略部長

1988年に住友銀行に入行。1991年よりミシガン大学ロースクールへ留学。翌年キヤドワラダー・ウィッカーシャム&タフト法律事務所実務経験を積んだのち、1995年より住友銀行人事部で6年間、2001年から経営企画部で4年間銀行業務に従事。2005年から大和証券SMBCにて経営企画部、翌年から担当部長、2007年にシンガポール駐在を歴任。2009年から三井住友銀行投資銀行統括部にて日興コーディアル証券買収PJを担当したのち、2011年東京中央法人営業第三部副部長、2013年北九州法人営業部長を歴任、2015年より現職。法人営業の戦略的支援組織の長の立場から三井住友フィナンシャルグループの成長企業支援を担う。

竹田 達哉

フィンテック

三井住友フィナンシャルグループ ITイノベーション推進部 グループ長